

みなみやまと 2026.1 93

- 特集1 新年にあたり 茅野 修史 病院長 ごあいさつ
- 特集2 南大和乳がんセンター開設のお知らせ



表紙の人
茅野 病院長

任道折所に対するセント注射治療など、より幅広い専門治療の提供が可能となりました。これにより、これまで他の医療機関で紹介されるを得なかつた患者さんの受け入れが院内で完結できるようになり、「頼れる整形外科」として地域の皆さまに貢献できた一年であったと感じております。

また、在宅診療部の増員と訪問サービスとの連携により、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送りたいという多くの声に、以前よりも細かく応えられる体制を整えることができました。高齢化が進む中で、在宅医療の役割はますます大きくなっていきます。当院は一病院と家庭の距離を近づけることを大切に、今後医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーが連携しながら、地域の皆さまの生活に寄り添う医療を提供してまいります。



病院長ごあいさつ

そして2026年、当院にとって大きな節目となる取り組みが「南大和乳がんセンター」の立ち上げです。乳がんは女性にとって最も身近ながんの一つであり、早期発見・早期治療が非常に重要です。当院ではこれまで乳がん検診や診断を行ってまいりましたが、今年は診断から手術・化学療法、再建、リンパ浮腫ケア、アピアランスケアまでを一体的に行う専門センターとして体制を整えます。専門センターによる治療だけでなく、看護師・薬剤師・リハビリスタッフ、ソーシャルワーカーがチームを組んで患者さんの身体的・心理的負担を軽減し、安心して治療を受けられる体制を整えてまいります。

また、在宅診療部の増員と訪問サービスとの連携により、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送りたいという多くの声に、以前よりも細かく応えられる体制を整えることができました。高齢化が進む中で、在宅医療の役割はますます大きくなっていきます。当院は一病院と家庭の距離を近づけることを大切に、今後医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーが連携しながら、地域の皆さまの生活に寄り添う医療を提供してまいります。

また、在宅診療部の増員と訪問サービスとの連携により、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送りたいという多くの声に、以前よりも細かく応えられる体制を整えることができました。高齢化が進む中で、在宅医療の役割はますます大きくなっていきます。当院は一病院と家庭の距離を近づけることを大切に、今後医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーが連携しながら、地域の皆さまの生活に寄り添う医療を提供してまいります。

また、在宅診療部の増員と訪問サービスとの連携により、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送りたいという多くの声に、以前よりも細かく応えられる体制を整えることができました。高齢化が進む中で、在宅医療の役割はますます大きくなっていきます。当院は一病院と家庭の距離を近づけることを大切に、今後医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーが連携しながら、地域の皆さまの生活に寄り添う医療を提供してまいります。

また、在宅診療部の増員と訪問サービスとの連携により、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送りたいという多くの声に、以前よりも細かく応えられる体制を整えることができました。高齢化が進む中で、在宅医療の役割はますます大きくなっていきます。当院は一病院と家庭の距離を近づけることを大切に、今後医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーが連携しながら、地域の皆さまの生活に寄り添う医療を提供してまいります。

また、在宅診療部の増員と訪問サービスとの連携により、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送りたいという多くの声に、以前よりも細かく応えられる体制を整えることができました。高齢化が進む中で、在宅医療の役割はますます大きくなっていきます。当院は一病院と家庭の距離を近づけることを大切に、今後医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーが連携しながら、地域の皆さまの生活に寄り添う医療を提供してまいります。

また、在宅診療部の増員と訪問サービスとの連携により、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送りたいという多くの声に、以前よりも細かく応えられる体制を整えることができました。高齢化が進む中で、在宅医療の役割はますます大きくなっていきます。当院は一病院と家庭の距離を近づけることを大切に、今後医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーが連携しながら、地域の皆さまの生活に寄り添う医療を提供してまいります。

また、在宅診療部の増員と訪問サービスとの連携により、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送りたいという多くの声に、以前よりも細かく応えられる体制を整えることができました。高齢化が進む中で、在宅医療の役割はますます大きくなっていきます。当院は一病院と家庭の距離を近づけることを大切に、今後医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーが連携しながら、地域の皆さまの生活に寄り添う医療を提供してまいります。

また、在宅診療部の増員と訪問サービスとの連携により、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送りたいという多くの声に、以前よりも細かく応えられる体制を整えることができました。高齢化が進む中で、在宅医療の役割はますます大きくなっていきます。当院は一病院と家庭の距離を近づけることを大切に、今後医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーが連携しながら、地域の皆さまの生活に寄り添う医療を提供してまいります。

大和市・綾瀬市にお住まいの方へ

がん検診 まだ間に合います！

がん検診は「早期発見・早期治療」が基本です。南大和病院では、肺がん・胃がん・大腸がん・乳がんの各種がん検診を行っています。ご希望の方は、お気軽に予約ください。

乳がん検診について

当院では毎月火曜日・土曜日に女性医師による乳腺外来を行っています。検査も女性医師が行います。また、上級マンモグラフィ（※）も実施しています。気になる検査は、お気軽にご相談ください。

胃がん検診について

胃がん検診には、「X線検査（バリウム）」と「内視鏡検査」の2つの方法があります。当院には「内視鏡センター」があり、内視鏡検査は経験豊富な医師が、月曜日から土曜日まで毎日検査を行っています。年間の胃内視鏡検査件数は3,000件を超えており、多くの方に検査を受けていただいています。

予約専用ダイヤル
046(269)5000

読者アンケートのお願い

南大和グループ広報誌「みなみやまと」を愛読いただきありがとうございます。当誌は地域の皆さまに患者さんや当院の取り組みや医療・健康情報をわかりやすくお届けすることを目的として発行しております。

今後の誌面づくりの参考にさせていただくため、ぜひご意見・ご感想を聞かせてください。以下の方法で簡単にご意見・ご感想をお寄せいただけます。

◆アンケート回答方法（所要時間約5分）
WEBフォーム（URLはこちら）
Eメール（メールアドレスはこちら）
FAX（FAX番号はこちら）

締切：3月31日火まで
※アンケートは、3月31日火まで有効です。お寄せいただいたお返事をさせていただきます。ご返信がなくても、ご意見・ご感想は必ずご記入ください。ご返信がなくても、ご意見・ご感想は必ずご記入ください。

南大和グループ広報誌
みなみやまと
第93号 2026年1月1日発行

発行者：南大和病院
発行責任者：南大和病院長 茅野 修史
企画・編集：南大和病院 広報委員会

〒242-0015 神奈川県大和市下和田1331-2
電話 046(269)2411 (代表)
URL <http://www.minamiyamato-hosp.or.jp/>

特集1 新年にあたり 茅野病院長ごあいさつ

今年の漢字 『在』

2026年の漢字は「在」です。地域に「在る」は、病院として、急性期から在宅まで切れ目なく支える姿勢を示すとともに、患者さんが自分らしく「在る」医療を追求する一年にしたいという思いを込めました。生活に寄り添い、地域に根ざした医療をさらに深化させてまいります。

新年あけましておめでとうございませう。日頃より当院の医療・介護活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

1990年の開院以来、地域の皆さまに支えられ、大和市のかけがえのない病院として歩み続けてまいりました。2026年を迎え、私たちは『地域に必要とされ続ける医療』をさらに確かなものとするべく、新たな挑戦を始めたいと思います。

まず、2025年を振り返り、整形外科の体制強化が大きな前進となりました。常勤の整形外科医師が加わったことで、人工股関節・人工膝関節といった関節の手術や、脊椎

検診から治療、再建まで。一連の流れを、ひとつの場所で。

南大和乳がんセンターでは、乳がん検診から治療、さらに乳房再建手術後の生活支援まで、切れ目のない医療をご提供いたします。検診前の不安から治療後の暮らしまで、一人ひとりに寄り添った体制を整えてまいります。

専門チームによる 手厚い包括ケア

乳がんの診療は、ひとつの治療だけで完結するものではありません。早期発見のための検査・症状を正しく判断するための画像診断や病理診断、生活支援まで、切れ目のない医療をご提供いたします。検診前の不安から治療後の暮らしまで、一人ひとりに寄り添った体制を整えてまいります。

乳がんセンター長のご紹介

湘南記念病院乳がんセンター長として、多職種チームと形成外科連携による総合的な乳がん診療を推進し、患者さんに寄り添った丁寧な診療を心がけてまいります。

2026年4月より
南大和乳がんセンター長に就任予定。

交通のご案内

高座渋谷駅東口より徒歩7分。お車の方は、南大和クリニック併設の駐車場をご利用いただけます。

おわりに

新しい乳がんセンターが、皆さまの安心につながる場所となります。職員一同、力を尽くしてまいります。なお、詳しい情報は4月号にて改めてご紹介いたします。

冬のおいしいブロッコリーの食べ方

ブロッコリーは11月～3月頃の寒い時期に旬を迎える、冬の代表的な野菜です。全国で栽培されるため、周年市場に出回り、いつでも手に入ることが出来ます。

栄養価が非常に高いことが特徴で、ビタミンC・ビタミンB群・β-カロテン・食物繊維・鉄分などを豊富に含んでいます。とくにビタミンCはレモンの約1.4倍と多く、抗酸化作用により免疫力アップや疲労回復、風邪予防にも役立ちます。一方で、ビタミンCやビタミンB群は水溶性のため、ゆでると汁に流れ出てしまうという弱点があります。栄養素を効率よく摂るためには、電子レンジ加熱や蒸し調理などの調理法がおすすめです。

1 ブロッコリーと鶏肉のレモン蒸し

電子レンジで簡単！ 良質なたんぱく質がしっかり摂れる一品です
作り方（2人分）

- ブロッコリー 1株は洗って小房に分け、鶏もも肉200gは一口大に切る。
- ①の鶏もも肉に、塩・こしょう 少々と鶏がらスープ 小さじ1を揉み込み、下味をつける。
- 耐熱容器に①のブロッコリーと②の鶏もも肉を入れてラップをし、電子レンジ（600W）で3～4分加熱する。
- 全体に火が通ったらレモン汁 大さじ1を加えて混ぜる。
- お好みでマヨネーズ、みかん、ゆずなどの柑橘系の輪切りを添えてもおいしくです。

2 ブロッコリーのバター醤油炒め

にんにくとバターの風味が食欲をそそります
作り方（2人分）

- ブロッコリー 1/2株は洗って小房に分け、にんにく 1/2枚は粗みじん切りにする。（にんにくはチューブ 小さじ1/2で代用可）
- 耐熱容器に①のブロッコリーを入れ、ふんわりとラップし電子レンジ（600W）で1分程度加熱する。
- フライパンにバター 10gと①のにんにくを入れ、弱火で熱し、香りが立ったら②のブロッコリーを加えて中火で1分程度炒める。
- しょう油 少々を加えて炒め、お好みで黒こしょう 少々をふってできあがり。

3 ブロッコリーの茎のナムル

捨てるところなし！ 茎もシャキッとおいしく食べられます
作り方（2人分）

- ブロッコリーの茎 2～3株分（約200g）は皮を厚めにむき、千切りにする。
- ①のブロッコリーの茎を耐熱容器に入れ、ふんわりとラップし電子レンジ（600W）で約1分、全体に火が通るまで加熱する。
- ②が熱いうちに鶏がらスープの素 小さじ1/4 とごま油 小さじ1で味付けし、塩 少々で味を調える。
- 器に盛り、白ごま 少々をふりかけたらできあがり。お好みでラー油を加えてもおいしくです。

Instagram で最新情報を発信中！
投稿の一部をご紹介します（絵面の都合上、キャプションの一部省略・編集しています）

10/12 (日) 10月12日(日)、さくららぎで運動会を開催しました。紅組団長と白組団長に扮した女性職員が元気に盛り上げてくれました！

風船バレーや玉入れなど、みんなで協力して競技を行い、けがもなく安全に行うことができました。職員による綱引きもとっても好評でした！

次日は筋肉痛で痛いところだらけ…
とっても楽しい運動会になりました！

10/15 (水) 消火技術大会に出場しました！南大和病院チーム、今年も元気いっぱい出場しました！昨年は優勝、そして今年も…消火隊の部で惜しくも2位！今年も新人職員8名が4チームに分かれて参加し、練習の成果をしっかりと発揮してくれました！みんな本当に頑張っていました！

10/26 (日) 10月26日(日)、島根期リハビリ病棟で恒例の「運動会」を開催しました！

「玉入れ」、「大玉おくり」、そして「秋の味覚釣り」の3種目を行い、患者さんも職員も笑顔いっぱい！なかでも「秋の味覚釣り」では、皆さんが「秋の味覚」を楽しみ、お楽しみ会がとて印象的でした！笑顔と笑い声があふれる、素敵な一日になりました！

10/29 (水) 10月29日(水)、たからもの保育園の子どもたちがかわいく衣装をして健康と通所リハビリを訪問しました！

通所リハビリの利用者さんが心をこめて衣装を作ってくれました。子ども達はかぼちゃのバッグを手に「トリック・オア・トリート！」と元気いっぱい！かわい子どもたちも、利用者さんたちは思わずにっこり！子どもたちもたくさんのお菓子をもらって大盛り上がり！笑顔がいっぱいの楽しいハロウィンになりました！

南大和 広報担当がグループの情報を発信しています！
<https://www.instagram.com/minamiyamato.pr/>